

調査番号 1209
 調査名 全国中小企業動向調査(小企業編), 2017.7-9
 本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

景況調査票

(平成29年7-9月期)

—記入上のお願—

ご回答にあたっては、 内にご記入ください。

調査票は両面 **3ページ** になっています。

<企業概要> 業種、取扱品目、従業者数(パート・アルバイトは除く)、創業年(西暦)をお答えください。
 (複数の業種を営んでいる場合は、主な業種についてお答えください。創業年は、裏面④の西暦早見表を参照してください。)

業 種	取 扱 品 目	従業者数	創業年(西暦)
		名	年

(1) **売 上 高** (この設問については**建設業**の方はお答えいただく必要がありません。)
 売上高は**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。**(9月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)**

①20%以上増加	②10~20%未満増加	③10%未満増加	(1)7-9月 実績	(1)10-12月 見通し
④10%未満減少	⑤10%以上減少			

(2) **受 注 額** (この設問については**建設業**の方だけお答えください。)
 受注額は**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。**(9月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)**

①増加	②あまり変わらない	③減少	(2)7-9月 実績	(2)10-12月 見通し
-----	-----------	-----	---------------	------------------

(3) **採算水準** 採算水準はどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①黒字	②収支トントン	③赤字	(3)7-9月 実績	(3)10-12月 見通し
-----	---------	-----	---------------	------------------

(4) **資金繰り** (イ) **非公開**

(ロ) 7月から9月までの資金繰りは4月から6月までに比べてどうですか。
 ①楽になった ②あまり変わらない ③苦しくなった

(ハ) 10月から12月までの資金繰りは7月から9月までに比べてどうなるでしょうか。
 ①楽になる ②あまり変わらない ③苦しくなる

(5) **借 入** (イ) **非公開**

(ロ) 7月から9月までの民間金融機関からの借入のしやすさは4月から6月までに比べてどうですか。
 ①容易になった ②あまり変わらない ③難しくなった ④該当なし

(6) **販売価格** 貴社の主な商品(製品、サービス)の販売価格(受注価格)は、**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①上昇	②あまり変わらない	③低下	(6)7-9月 実績	(6)10-12月 見通し
-----	-----------	-----	---------------	------------------

(7) **仕入価格** 貴社の仕入価格(原材料、部品、商品、燃料など)は、**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①上昇	②あまり変わらない	③低下	(7)7-9月 実績	(7)10-12月 見通し
-----	-----------	-----	---------------	------------------

(8) **設備投資** 設備投資について、7月から9月までに実施しましたか。

また、10月から12月までに予定はありますか。
 ①実施した(実施予定あり) ②実施せず(実施予定なし) (8)7-9月
実績 (8)10-12月
予定

(9) **経営上の問題点** 当面の経営上の問題点について、最も困っているものを次のうちから **1つ** 選んでください。

- ①売上(受注)の不振 ②利益の減少 ③求人難
 ④設備・店舗の狭小、老朽化 ⑤代金回収困難 ⑥支払期間の短縮
 ⑦借入難(割引難) ⑧その他() ⑨特に問題なし (9)

(10) **業況判断** (イ) 貴社の業況はどうですか。

7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。
 ①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない
 ④やや悪い ⑤かなり悪い (10)-(イ)
7-9月実績 (10)-(イ)
10-12月見通し

(ロ) 貴社の来年1月から3月までの業況はどうなりそうですか。

- ①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない
 ④やや悪い ⑤かなり悪い ⑥わからない (10)-(ロ)

(ハ) **非公開**

(11) **雇 用** **従業員(経営者本人を含まず、家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員などを含む)を雇っている方にお聞きします。**

(イ) 現在の従業員数は、1年前(2016年9月)と比べてどうになりましたか。
 ①増加した ②変わらない ③減少した (11)-(イ)

(ロ) 現在の従業員数は、最近の営業状況と比べてどうですか。

- ①不足である ②やや不足である ③適正である
 ④やや過剰である ⑤過剰である (11)-(ロ)

(ハ) **前問口で「①不足である」「②やや不足である」と回答された方にお聞きします。**

(A) 人手不足は貴社にどのような影響を与えていますか。該当するもの**すべての番号に○をつけてください。**

- 人手を確保するために賃金を上げている
- 人手が足りず、需要の増加に対応できない
- 人手が足りず、売上が減っている
- 売上の減少や人件費の上昇で事業の継続に支障が出ている
- ほとんど影響はない

(B) 今後、人手不足にどのように対応しようとお考えですか。該当するもの**すべての番号に○をつけてください。**

- 賃金の引き上げ
- 増員(パート・アルバイトを含む)
- 残業の増加
- 仕事のプロセス(段取り)の効率化
- 従業員の多能化・兼任化
- 仕事の機械化・IT化
- 仕事の外注化
- 仕事(受注)量の絞り込み
- 効果的な手段が見当たらない

(ニ) 今後、従業員数についてはどのような方針をお持ちですか。
 ①増やす ②現在の水準を維持する ③減らす (11)-(ニ)

アンケート票は**3ページ(①~③)** あります。裏面にお進みください。

※自由記入欄も裏面にございます。

裏面へ

裏 面

(12) 賃 金 従業員（経営者本人を含まず、家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員などを含む）を雇っている方にお聞きします。

(イ)現在の従業員の給与水準は、1年前（2016年9月）と比べてどうなりましたか。定期昇給や昇格・降格による上昇・低下を除いてお答えください。

- ①上昇した ②ほとんど変わらない ③低下した

(12)-(イ)	
----------	--

前問(イ)で「①上昇した」と回答された方にお聞きします。

(ロ)上昇した背景は何ですか。該当するものすべての番号に○をつけてください。「6 その他」と回答した方は、具体的な内容を（ ）内にお書きください。

- 1 自社の業績が拡大 2 人材の定着・確保 3 同業他社の賃金動向
4 最低賃金の改定 5 物価の上昇 6 その他（ ）

(13) 非 公 開

(14) 非 公 開

(15) 貴社の業況に影響したプラスまたはマイナスの要因について、自由にご記入ください。

①～③まですべてお書きいただいたうえで、同封の返信用封筒（切手不要）によりご返送ください。ご協力ありがとうございました。

(参考) 西暦早見表

和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦
明治 2	1869	明治 27	1894	大正 7	1918	昭和 17	1942	昭和 42	1967	平成 3	1991
3	1870	28	1895	8	1919	18	1943	43	1968	4	1992
4	1871	29	1896	9	1920	19	1944	44	1969	5	1993
5	1872	30	1897	10	1921	20	1945	45	1970	6	1994
6	1873	31	1898	11	1922	21	1946	46	1971	7	1995
7	1874	32	1899	12	1923	22	1947	47	1972	8	1996
8	1875	33	1900	13	1924	23	1948	48	1973	9	1997
9	1876	34	1901	14	1925	24	1949	49	1974	10	1998
10	1877	35	1902	15	1926	25	1950	50	1975	11	1999
11	1878	36	1903	昭和 1	1926	26	1951	51	1976	12	2000
12	1879	37	1904	2	1927	27	1952	52	1977	13	2001
13	1880	38	1905	3	1928	28	1953	53	1978	14	2002
14	1881	39	1906	4	1929	29	1954	54	1979	15	2003
15	1882	40	1907	5	1930	30	1955	55	1980	16	2004
16	1883	41	1908	6	1931	31	1956	56	1981	17	2005
17	1884	42	1909	7	1932	32	1957	57	1982	18	2006
18	1885	43	1910	8	1933	33	1958	58	1983	19	2007
19	1886	44	1911	9	1934	34	1959	59	1984	20	2008
20	1887	45	1912	10	1935	35	1960	60	1985	21	2009
21	1888	大正 1	1912	11	1936	36	1961	61	1986	22	2010
22	1889	2	1913	12	1937	37	1962	62	1987	23	2011
23	1890	3	1914	13	1938	38	1963	63	1988	24	2012
24	1891	4	1915	14	1939	39	1964	64	1989	25	2013
25	1892	5	1916	15	1940	40	1965	平成 1	1989	26	2014
26	1893	6	1917	16	1941	41	1966	2	1990	27	2015